

日本設備管理学会 北信越支部
平成 24 年度支部総会（第 1 回）

日時 平成 24 年 5 月 10 日（木） 14 時 30 分～ 15 時 10 分

場所 金沢星稜大学 A66 教室

— 議案 —

第 1 号議案 平成 23 年度支部事業報告・収支決算について

第 2 号議案 平成 24 年度支部事業計画・収支予算について

第 3 号議案 平成 24 年度支部役員について

第 4 号議案 その他

— 資料 —

資料 No. 1-1 平成 23 年度支部事業報告（案）

資料 No. 1-2 平成 23 年度支部収支決算書（案）

資料 No. 2-1 平成 24 年度支部事業計画（案）

資料 No. 2-2 平成 24 年度支部収支予算書（案）

資料 No. 3 平成 24 年度支部役員について

支部事業

1. 講演会、工場見学

- (1) 日時：平成 24 年 2 月 27 日（月） 講演会 13:20-16:45
平成 24 年 2 月 28 日（火） 工場見学（会宝産業株式会社、㈱アルプ）
会場：金沢星稜大学 301, 302 教室
テーマ：Japan-China Workshop on Logistic Systems and Industrial Engineering 2012
主催：日本設備管理学会 環境・福祉と設備管理研究会、知能技術応用研究会
共催：日本設備管理学会北信越支部、かが・のと観光情報学研究会。金沢星稜大学総合研究所

Feb. 27 (Mon.)

13:20 – 13:30 Seminar Room 301

開会の挨拶:

司会: 大藪多可志 (金沢星稜大学) Prof. Takashi Oyabu, Kanazawa Seiryō University

Welcome Address:

玄光男 (ファジイシステム研究所) Prof. Mitsuo Gen, Fuzzy Systems Research Institute

13:30 – 14:45 Seminar Room 301

招待講演 1:(45 min)

Chair: 玄光男 Prof. Mitsuo Gen, Fuzzy Systems Research Institute

Prof. Baoding Liu, Tsinghua University, 中国・清華大学教授

Why is Uncertainty Theory Useful?

招待講演 2:(30 min)

Chair: 大藪多可志 Prof. Takashi Oyabu, Kanazawa Seiryō University

Prof. Mitsuo Gen, Fuzzy Systems Research Institute

Evolutionary Algorithms for Logistics Network Systems

物流ネットワークシステムのための進化アルゴリズム

15:00 – 16:00 : Seminar Room: 301

一般講演セッション A

Session Chair: 棕田實 Prof. Minoru Mukuda (日本工業大学)

A-1: 棕田實 (日本工業大学)

遺伝的アルゴリズムによる優先度付き最大流量問題の最適化

Optimization of Maximum Flow Problem with Priority by Genetic Algorithms

— 選択順方式の優先度付き最大流量問題への適用 —

A-2: 井上古樹 (宮崎産業経営大学)

生産調整と在庫問題を考慮したハイブリッド GA による多段階 SCM 設計法

Multi-stage SCM Design Method considering Production Control

and Inventory Problem using Hybrid Genetic Algorithm

A-3: 林林 (大連理工大学, 財・ファジイシステム研究所)・玄光男 (財・ファジイシステム研究所)

知能技術の情報通信システムと生産物流システムへの応用

Evolutionary Technologies: Applications to Information / Communication Systems and Manufacturing / Logistics Systems

A-4: 横田孝雄、和田昇三、田口雄章 (足利工業大学)

改良遺伝的アルゴリズムによるヘリカルスプリング最適重量設計問題

Optimal Weight Design Problem of Helical Spring by IGA

16:05 – 17:20: Seminar Room: 301

一般講演セッション B

Session Chair: 小越咲子 Dr. Sakiko Ogoshi (福井大学)

B-1: 後藤かをり、参沢匡将、下川哲矢、広林茂樹 (富山大学)

Switching SVM による文字入力支援システムのための NIRS-BCI の改善

B-2: Hiroki Yamada, Takahiro Hayashi (Niigata University)

Applying Interactive Image Cutout to Production of Fliers

B-3: Yuki Igarashi, Takahiro Hayashi (Niigata University), Yuko Shimomura (Kinjo University)

Classification of Reviews of Onsen into the Five-Sense Category

B-4: 荒木勝也, 林貴宏 (新潟大学)

画像切り抜きシステムへの後処理用インターフェースの導入

B-5: 森田哲史, 武澤友広, 小越咲子, 小越康宏, 三橋美典 (福井大学)

認知症患者のための日記帳システム

15:00 – 16:00: Seminar Room: 302

一般講演セッション C

Session Chair: 南保英孝 Prof. Hidetaka Nambo (金沢大学)

C-1: 徳田真行, 熊谷正章, 河内雅典, 大藪多可志 (金沢星稷大学経営戦略研究科)

光周波数による植物の空気汚染物除去能力

C-2: 光田友里恵, 参沢匡将, 下川哲矢, 広林茂樹 (富山大学)

NIRS を用いた価格評価時の前頭前野の活性化に関する検討

C-3: 横田勇輝, 梶原祐輔, 南保英孝, 木村春彦 (金沢大学)

リモコン型ポインティングデバイスを用いたテレビ操作に関する研究

C-4: 大西和鷹, 梶原祐輔, 木村春彦 (金沢大学)

視線入力に適したウェブブラウザの開発

16:05 – 17:20: Seminar Room: 301

一般講演セッション D

Session Chair: 沢田史子 Dr. Ayako Sawada (北陸先端科学技術大学院大学)

D-1: 土倉翔子, 角桃代, 川寄泰宏, 大藪多可志 (金沢星稷大学経済学部)

道の駅を活用した珠洲市地域活性化

D-2: 美浪綾乃, 趙暁陽, 大藪多可志 (金沢星稷大学経済学部)

温泉入湯による生体量変化

D-3: 沢田史子, 吉田武稔 (北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)

情報システムを利用した歴史資料の観光開発コスト軽減に関する研究

D-4: 村上嘉代子 (芝浦工業大学工学部共通学群),

川村秀憲, 鈴木恵二 (北海道大学大学院情報科学研究科)

ブログに見る災害時の旅行者の動向

D-5: 服部明日香 中島 恵 (大阪観光大学)

東京ディズニー・リゾートとスタジオジブリの経営比較

Feb. 28 (Tue.)

Industrial Visit

10:00 – 12:00 工場見学

会宝産業株式会社

〒921-0209 石川県金沢市東蚊瓜町 1 丁目 25 番地

近藤典彦社長との懇談 (業務内容: 環境に配慮した中古車解体と輸出システム)

15:30 – 20:00 工場見学

(株)アルプ・大連館見学、古賀克己会長との懇談 (業務内容: 薬局, 臨床検査, 食品環

境検査)
〒921-8217 石川県金沢市近岡町 309 番地

支部会議

1. 支部総会

平成 23 年度支部総会

- ・日時 平成 23 年 5 月 12 日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 第 1 号議案 平成 22 年度支部事業報告・収支決算について
第 2 号議案 平成 23 年度支部事業計画・収支予算について
第 3 号議案 平成 23 年度支部役員について

2. 支部役員会

第 1 回支部役員会

- ・日時 平成 23 年 5 月 12 日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 支部総会資料について
第 1 号議案 平成 22 年度支部事業報告・収支決算について
第 2 号議案 平成 23 年度支部事業計画・収支予算について
第 3 号議案 平成 23 年度支部役員について

第 2 回支部役員会

- ・日時 平成 24 年 3 月 14 日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 第 1 号議案 平成 23 年度支部事業報告・収支決算見込みについて
第 2 号議案 平成 24 年度支部事業計画・予算（案）について
第 3 号議案 平成 24 年度支部役員について

平成23年度日本設備管理学会北信越支部 収支決算書

(資料1-2)

単位: 円

科目	平成23年度		備考
	予算額	決算額	
I 収入の部			
(1) 事業収入	94,800	91,000	
研究発表会収入	0	0	
研究会収入	0	0	
シンポジウム収入	0	0	
論文掲載収入	0	0	
支部交付金収入	94,800	91,000	
(2) 事業外収入	0	22	
受取利息	0	22	
広告収入	0	0	
雑収入	0	0	
支部・研究会通信費収入	0	0	
当期収入合計 A	94,800	91,022	
前期繰越収支差額	344,918	344,918	
収入合計 B	439,718	435,940	
II 支出の部			
(1) 事業支出	21,260	0	
研究会支出	0	0	
シンポジウム支出	0	0	
研究会発表支出	21,260	0	
(2) 一般事業支出	50,000	50,000	
講演会支出	50,000	50,000	2012/2/27 JC Workshop 劉先生交通費補助(50000円)
講習会支出	0	0	
見学会支出	0	0	
(3) 事務管理費等	57,000	47,759	
会議費	25,000	17,069	2011/5/12弁当代+2012/3/14弁当代
旅費交通費	30,000	29,000	2011/5/12交通費+2012/3/14交通費
通信費	0	0	
印刷費	0	0	
消耗品費	0	0	
事務委託費	0	0	
雑費	2,000	1,690	
(4) 事業外支出	0	0	
源泉所得税	0	0	
(5) 予備費	0	0	
予備費	0	0	
当期支出合計 C	128,260	97,759	
当期収支差額 A-C	(33,460)	(6,737)	
次期繰越収支差額 B-C	311,458	338,181	

平成23年度日本設備管理学会 北信越支部 決算報告書

1. 貸借対照表

平成24年3月31日現在 単位:円

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
流動資産		流動負債	
現金		未払金	
預金	338,181	預り金	
未収金			
		負債合計	0
		III 正味財産の部	
		繰越正味財産	338,181
		(うち当期正味財産増加額)	-(6,737)
		正味財産合計	338,181
資産合計	338,181	負債・正味財産合計	338,181

0

2. 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位:円

科目	金額	
I 増加原因の部		
(1)会費入会金収入		
正会員入会金収入	0	
正会員会費収入	0	
準会員入会金収入	0	
準会員会費収入	0	
賛助会員会費収入	0	0
(2)事業収入		
研究発表会収入	0	
研究会収入	0	
シンポジウム収入	0	
論文掲載収入	0	
支部交付金収入	91,000	91,000
(3)一般事業収入		
講演会収入	0	
講習会収入	0	
見学会収入	0	0
(4)事業外収入		
受取利息	22	
雑収入	0	22
合計		91,022
II 減少原因の部		
(1)事業支出		
研究会支出	0	
シンポジウム支出	0	

研究発表会支出	0	0	
(2)一般事業支出			
講演会支出	50,000		
講習会支出	0		
見学会支出	0	50,000	
(3)事務管理費等			
会議費	17,069		
旅費交通費	29,000		
通信費	0		
印刷費	0		
消耗品費	0		
事務委託費	0		
雑費	1,690	47,759	
(4)事業外支出			
源泉所得税	0	0	
合計			97,759
当期正味財産増加額			-6,737
前期繰越正味財産			344,918
期末正味財産合計額			338,181

3. 財産目録

平成24年3月31日現在 単位:円

科目	金額
I 資産の部	
流動資産	
現金	0
預金 (ゆうちょ銀行普通預金)	338,181
未収金	0
資産合計	338,181
II 負債の部	
流動負債	
未払金	0
預り金	0
負債合計	0
正味財産合計	338,181

平成23年度日本設備管理学会北信越支部の決算報告書の各項目について監査した結果、適正であることを認めます。

平成23年5月10日 監事 林 貴宏



平成 24 年度 北信越支部事業計画

(資料 2-1)

支部事業

1. 講演会

- ・「障害者就労のための製造業での取り組み」講演会（7，8月頃）
 - 企業、中小企業を対象に設備管理技術を学ぶ以前に身につけるべき知恵を教育する活動のための、人材育成を行うための啓蒙啓発活動として
 - 北信越ブロックの心身障害者の教育訓練などの活動報告も兼ねて、講演会と研究発表会を行いたいということと、できれば関西支部の教育の活動、障害者就労を行っている企業との連携も考え、これから障害者就労、教育のノウハウを知りたい企業への啓蒙啓発
- ・その他、詳細未定

2. 見学会

- ・詳細未定

支部会議

1. 支部総会

- ・日時 平成 24 年 5 月 10 日
- ・場所 星稜大学 A66 教室
- ・議題 第 1 号議案 平成 23 年度支部事業報告・収支決算について
第 2 号議案 平成 24 年度支部事業計画・予算について
第 3 号議案 平成 24 年度支部役員について

2. 支部役員会

第 1 回支部役員会

- ・日時 平成 24 年 5 月 10 日
- ・場所 星稜大学 A66 教室
- ・議題 支部総会資料について
平成 23 年度支部事業報告・収支決算報告について
平成 24 年度支部事業計画・予算について

第 2 回支部役員会

- ・日時 平成 25 年 3 月
- ・場所 未定
- ・議題 第 1 号議案 平成 24 年度支部事業報告・収支決算見込みについて
第 2 号議案 平成 25 年度支部事業計画・予算(案)の策定について

平成24年度日本設備管理学会北信越支部 収支予算書(案)

(資料2-2)
(参考)

科目	平成24年度		平成23年度
	予算額	増減(H23予算比)	予算案
I 収入の部			
(1) 事業収入	90,000	▲ 4,800	94,800
研究発表会収入	0	0	0
研究会収入	0	0	0
シンポジウム収入	0	0	0
論文掲載収入	0	0	0
支部交付金収入	90,000	▲ 4,800	94,800
(2) 事業外収入	0	0	0
受取利息	0	0	0
広告収入	0	0	0
雑収入	0	0	0
支部・研究会通信費収入	0	0	0
当期収入合計 A	90,000	▲ 4,800	94,800
前期繰越収支差額	338,181	▲ 6,737	344,918
収入合計 B	428,181	▲ 11,537	439,718
II 支出の部			
(1) 事業支出	21,260	0	21,260
研究会支出	0	0	0
シンポジウム支出	0	0	0
研究会発表支出	21,260	0	21,260
(2) 一般事業支出	90,000	40,000	50,000
講演会支出	80,000	30,000	50,000
講習会支出	0	0	0
見学会支出	10,000	10,000	0
(3) 事務管理費等	58,000	1,000	57,000
会議費	25,000	0	25,000
旅費交通費	30,000	0	30,000
通信費	1,000	1,000	0
印刷費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
事務委託費	0	0	0
雑費	2,000	0	2,000
(4) 事業外支出	0	0	0
源泉所得税	0	0	0
(5) 予備費	0	0	0
予備費	0	0	0
当期支出合計 C	169,260	41,000	128,260
当期収支差額 A-C	-79,260	▲ 45,800	-33,460
次期繰越収支差額 B-C	258,921	▲ 52,537	311,458

注1

注2

注3

(注1)H23年4月1日時点 繰越金344,918円, H24/4/1時点繰越金338,181円

(注2)講演会支出(講師謝金、アルバイト謝金、講師交通費・宿泊費補助など)
H23年度実績 50,000円(JC workshop講師 交通費補助)

(注3)事務管理費

会議費(弁当代、会場費など)、旅費交通費 → 固定的に必要(H23年度予算案と同額確保)

通信費、印刷費、消耗品費→はがきでの連絡が必要

雑費→振込手数料など

平成 24 年度 北信越支部役員について

(資料 3)

支 部 長：小越 康宏（福井大学工学部、福井県）（2 年目）

支部幹事：南保 英孝（2 年目）

支部役員：大藪多可志（金沢星稜大学、石川県）

小越 咲子（福井大学教育地域科学部、福井県）

沢田 学（中村留精密工業株式会社、石川県）

下村 有子（金城大学、石川県）

伴 浩美（福井工業大学、福井県）

広林 茂樹（富山大学工学部、富山県）

米澤 貴之（中村留精密工業株式会社、石川県）

会計監査：林 貴宏（新潟大学工学部、新潟県）

代議員 2 名：大藪多可志、南保 英孝